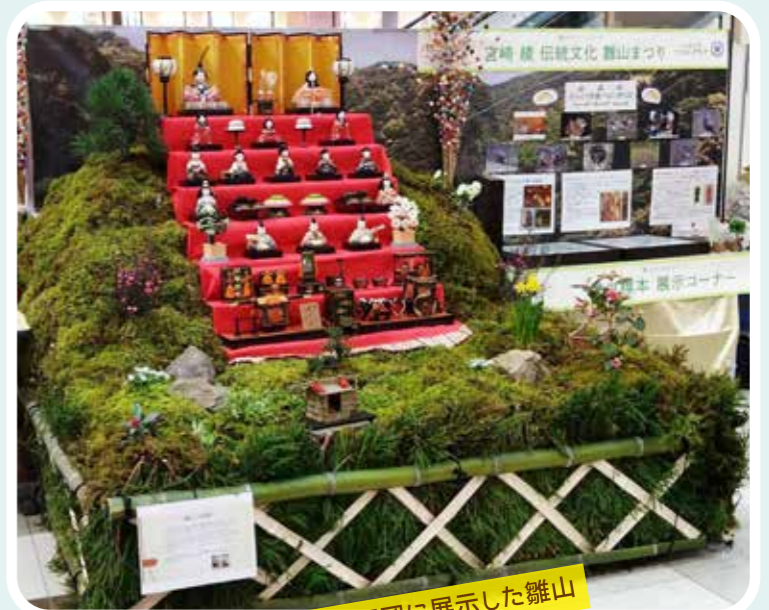




ユネスコエコパークフェア



イオンモール福岡に展示した雛山



平成29年からイオン環境財団と連携協定を締結している日本ユネスコエコパークネットワーク（JBRN）は、ユネスコエコパーク（BR）の普及・啓発を図るため、各地のイオンモールで「ユネスコエコパークフェア」を開催しています。

1月下旬にはイオンモール福岡で、九州の3つのユネスコエコ

パーク（屋久島・口永良部島BR、綾BR、祖母・傾・大崩BR）が合同で取り組みなどをPRしようとして、パネル展示や物産品の販売、ネイチャークラフト体験などを行いました。

綾ユネスコエコパークは、野菜やキノコ類、かんきつ類を販売するとともに、雛山の展示を行いました。初めて見る雛山に感動して

写真を撮影する来場者も多く、よいPRができました。

パネル展では、ふるさと納税の返礼品などを紹介している刊行物「Slowly Slowly」や綾町イオンの森の紹介ポスターを展示しました。3つのBRが連携して、各パネルを見て答えるクイズラリーも行いました。

また、どんぐりストラップを作りながら綾町の自然やユネスコエコパークの考え方を学ぶ体験講座を8回実施。どんぐりにまつわる生き物を写真や標本で紹介するミニ展示コーナーも雛山の隣に設け、参加者に理解を深めてもらいました。

屋久島・口永良部島BRは木製コースターや一輪挿しを、祖母・傾・大崩BRは植物を使った型抜きを行う体験を開催するなど、各地域で工夫を凝らした内容のイベントとなり、参加者だけでなく関係者同士もさまざまな情報交換が



綾町の自然などについて紹介した体験講座



多くの家族連れがどんぐりストラップづくりに参加してくださいました

できました。

全国のユネスコエコパーク登録地域で定期的を開催しているユネスコエコパークフェアですが、今後は県外の店舗だけでなくイオンモール宮崎など地元近隣の店舗での開催も視野に入れて、さらにユネスコエコパークに関する情報発信を図っていききたいと思っています。

綾ユネスコエコパーク推進室・綾ユネスコエコパークセンター

☎77-3482 URL <https://ayabrcenter.jp> ※エコパークセンターは毎週日・月曜日および祝日休館 休館などの情報はホームページで随時更新します

column

ノスリ

平野部から山地まで幅広く息するタカの仲間です。

ずんぐりした体型にくりつとした大きな目で、猛きん類の割にはかわいらしい姿をしています。秋から冬にかけて、耕作地周辺を飛び回ったり電柱に止まってモグラやネズミなどの獲物を探したりしている様子がよく見られます。野を擦るようには飛んで獲物を捕まえる様子からこの名前がつけられたと言われています。

大きさはカラスくらいでお腹側が白っぽく、遠くからでもほかの鳥との違いが判別できます。耕作地や堤防で野焼きなどを行う際に、飛び出してくる獲物を狙って上空を旋回する姿を見られるかもしれませんよ。



ムラの肖像

2008(平成20)年に、新しい尾立公民館の完成を祝おうと地区の女性の皆さんが餅を作っている様子です。

新築に伴って古い公民館は取り壊しが検討されましたが、かつて綾小学校尾立分校だった建物を記念として残したいという声が上がったため、現在もそのまま残されています。

ちなみに、上棟式に餅をまくことを宮崎県では「せんぐまぎ」と言いますが、全国的には「餅まき」と言われます。せんぐ(餅)のほか駄菓子や小銭なども撒かれることが多く、近所の人たちや子どもたちが集まって祝う風習は今も続いています。

